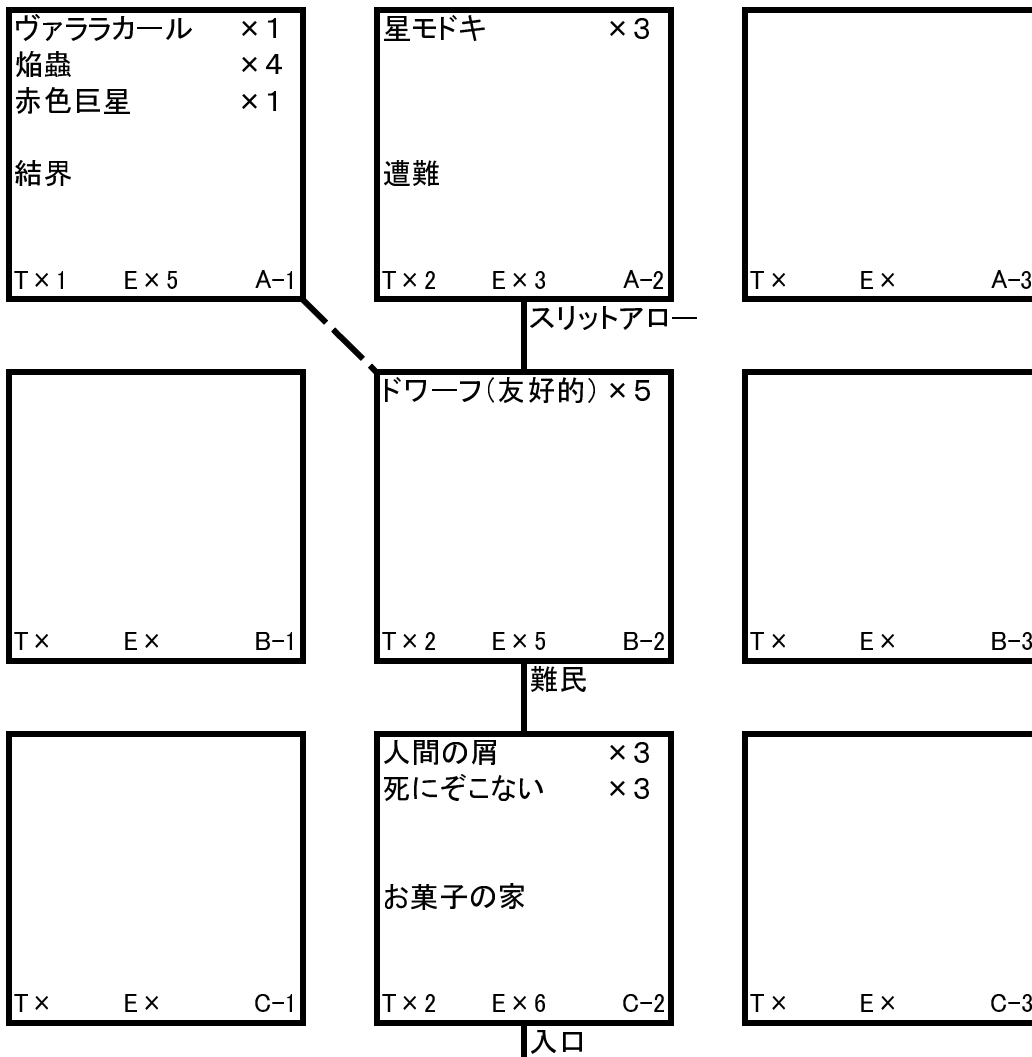


あの星を越えて



導入:

王国開業おめでとう、国の未来はどこまでも明るい。
 そう、毎日明るいのだ、なんだか眩しくて夜も眠れない、よく見たら辺りには星の欠片、さらに細かい星の砂で溢れている。
 布団を被っても布団の中までぴっぴか。
 よく見ると、外からスターダストがどんどん流れ込んできているようだ。

道中は1d6先、明るいのであまり迷わないので道中表は1回。ちなみにこのシナリオ中は星の欠片不要。

C-2:

なんだか乳製品のとろけるような臭いが充満している。
 そこには少し暖かい星だまりがあり、人間の屑たちがなにやら美味しそうに啜っている。
 ランドメイカー達が近づくと、縄張りを取られるかと思って攻撃してくる。
 戦闘終了後、お菓子の家相当の星だまりがある。

B-2:

C-2の部屋の星だまりはこの部屋のさらに上流から流れているらしい。
 暑すぎて掘り進めなくなったドワーフたちが休憩がてらパンや野菜を星の川につけては食べている。
 ドワーフと仲良くなると、この付近にドワーフ棒なるものがあるらしく、それがあればどこでも掘り進めるらしい。

A-2:

星だまりから星モドキ(旧ルールのデータ採用)が出てきて襲いかかってくる。
 戦闘後に星だまりを探索すると判定ナシでドワーフ棒が見つかる。

A-1:

ドワーフにドワーフ棒を渡すと、この部屋への通路が開き進める様になる(結界の効果)。
 ドワーフ達と一緒に進んできたはずだが、彼らは逆向きに一直線に退却している。
 部屋にはヴァララカールが大きな星を溶岩で煮込んでいる。
 赤色巨星は本陣にいるが、戦闘に参加せず、ヴァララカールを倒すと溶岩の底に沈んでいく。